

上場会社名 中越パルプ工業株式会社

（コード番号：3877 東証、大証各一部）

（URL <http://www.chuetsu-pulp.co.jp>）

代表者役職氏名 代表取締役社長 菅野 二郎

問合せ先役職氏名 常務取締役
企画管理本部長 五十田 光 （TEL；03-3544-1522）

1. 平成16年3月期第1四半期の連結業績（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

（注）百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	27,074	1,199	968
（ご参考）15年3月期 通期	109,614	4,684	3,799

（注）①当第1四半期の連結業績数値につきましては監査法人による監査は受けておりません。

②連結業績数値の作成に際しては、中間連結財務諸表諸規則に準拠していますが、固定資産の減価償却の方法について中間見積り額のうち当第1四半期分を計上する等、簡便的な方法を採用しております。

③当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、前年同期比較は記載しておりません。

2. 連結業績の概要

当第1四半期の連結業績は、売上高が27,074百万円、経常利益は968百万円となり、概ね当初の計画通りに推移しました。

当第1四半期における各事業セグメント毎の売上の概況は以下の通りです。

紙・パルプ及び紙製品製造事業：売上高は26,111百万円となりました。

一般洋紙においては、新聞用紙の販売が広告出稿減少の影響から頁数減少による需要減により前年同期に比し減少しましたが、印刷用紙は堅調に推移しました。市況品種の価格は昨秋の価格復元後の水準で推移しました。

包装用紙、特殊紙は国内景気の低調によりやや弱含みで推移しました。

パルプは取引先の事業廃止により前年同期に比し減少しました。

その他の事業：売上高は962百万円となりました。

なお、当第1四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想

中間期及び通期の連結業績予想は、平成15年5月28日に発表した通りの進捗を予想しており、業績予想に変更はありません。

（ご参考）平成15年5月28日発表 平成16年3月期連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	55,000	2,050	1,000
通期	111,000	4,700	2,250

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。